

「趣旨と概要」

2013 年年会で一般講演を募集するセッションは以下の「共通セッション」4 種、「スペシャルセッション」2 種、「レギュラーセッション」8 種です。「趣旨と概要」をご覧になり講演申し込みをお願いします。

メール送信の際、アドレス内の[a]は@に直してください。

日本地球化学会との 共通セッション4件	趣 旨 と 概 要	発表形式
J1：地球外物質科学の現状と未来 コンビナー 橋 省吾: tachi[at]ep.sci.hokudai.ac.jp 三河内岳(JAMS):mikouchi[at]eps.s.u-tokyo.ac.jp	地球化学的、鉱物学的手法による地球外物質の研究はこれまでに太陽系の形成年代、太陽系元素存在度、初期太陽系での物理化学プロセス、岩石天体の分化過程などを明らかにし、最近ではイトカワ粒子の分析によって、始源的小惑星のダイナミックな姿を解き明かすことに成功した。2020 年代には複数の小天体からのサンプルリターンが期待されていることも踏まえ、地球外物質科学の現状とその将来に関し、広く議論する場としたい。	口頭発表 ポスター
J2：地球内部・高圧化学 コンビナー 鍵裕之(JAMS):kagi[at]eqchem.s.u-tokyo.ac.jp 糺谷 浩: hiroschi.kojitani[at]gakushuin.ac.jp 山本順司: jyama[at]museum.hokudai.ac.jp	地球内部の科学は、地震学、高温高圧実験、計算機実験、そして天然試料の観察によって進展してきた。本セッションでは、地球内部あるいは惑星内部に関連する鉱物科学と地球化学の境界領域、さらにはこれらに隣接する研究分野も対象とし、研究者間の情報交換と議論を深め、新たな研究の切り口を探ることを目的とする。	口頭発表 ポスター
J3：炭酸塩の地球化学 コンビナー 川幡穂高: kawahata[at]aori.u-tokyo.ac.jp 小暮敏博: kogure[at]eps.s.u-tokyo.ac.jp 鈴木 淳: a.suzuki[at]jaist.go.jp	本セッションは、日本地球化学会と日本鉱物科学会の共通セッションであるという特色を活かし、地球表層における生物・非生物起源の炭酸塩に関連した様々な地球化学、鉱物学的研究成果を集め、相互啓発を図ることを趣旨とする。具体的には、炭酸塩鉱物のバイオミネラリゼーション（生物鉱化作用）の基本的なメカニズムの解明からその鉱物学的・化学的・同位体学的特徴、さらにそれらを間接指標として用いた環境の復元などを主題として、開催する方針である。	口頭発表 ポスター
J4：水—岩石相互作用 コンビナー 奥山康子(JAMS):okuyama-gsj[at]jaist.go.jp 高橋浩(GSJ): h.a.takahashi[at]jaist.go.jp 土屋範芳:tsuchiya[at]mail.kankyo.tohoku.ac.jp 藤本光一郎:koichiro[at]u-gakugei.ac.jp ほか地球化学側 2 名	本セッションでは、「水—岩石相互作用」に関わる分野横断的な研究発表、情報交換を推進すべく、「みず」をキーマテリアルにして地球プロセスにおける「みず」の役割を学際的に検討する。具体的には、地下水を含む地殻流体のキャラクタリゼーション、変成作用、火成作用とマグマに関する流体、熱水変質、鉱床、熱水実験、以上のプロセスでの流体の発生や移動などを対象とし、分析化学、理論的解析および実験など多様な手法による講演を募集する。あわせて、土壌汚染や除染の鉱物科学、放射性廃棄物地層処分、二酸化炭素地中貯留などの応用的課題を取り上げる講演も歓迎する。	口頭発表 ポスター
スペシャルセッション 2件	趣 旨 と 概 要	発表形式
S1：火成作用と流体 Igneous processes and fluids コンビナー 吉村俊平:shumpyos[at]sci.kj.yamagata-u.ac.jp 浜田盛久:mhamada[at]jamstec.go.jp 山本順司:jyama[at]museum.hokudai.ac.jp	地殻およびマントルに存在する流体は、熱と溶質を効率よく輸送し、移動先の物理化学条件を変化させることで様々な火成作用を引き起こしている。本セッションでは、そのような流体の働きによって引き起こされる火成作用（マグマ形成・分化過程、気相の移動現象、火山噴火過程など）および流体そのものの性質と移動特性について物質科学に基づいた議論を行い、最新の研究成果について理解を深めることを目指す。天然物質の分析、野外観測、室内実験、理論モデルの各分野から研究発表を募集する。	口頭発表 ポスター
S2：岩石—水相互作用 Water Rock Interaction コンビナー 土屋範芳:tsuchiya[at]mail.kankyo.tohoku.ac.jp 奥山康子:okuyama-gsj[at]jaist.go.jp 藤本光一郎:koichiro[at]u-gakugei.ac.jp	本スペシャルセッションでは、「岩石—水相互作用」に関わる分野横断的な研究発表、情報交換を推進すべく、「みず」をキーマテリアルにして、地殻流体のキャラクタリゼーション、変成岩、火成岩との反応プロセス、熱水変質、鉱床、熱水実験、さらに流体の発生や移動プロセスなど基礎理論と実験に関する講演を広く募集して、地球プロセスにおける「みず」の役割を学際的に検討する。あわせて、除染の鉱物科学、放射性廃棄物地層処分、二酸化炭素の地層隔離などの地下利用に関する講演も募集する。本スペシャルセッションは、地球化学会との共通セッション「水—岩石相互作用」と連携して開催する。この日本鉱物科学会のスペシャルセッションは、地殻流体のキャラクタリゼーションや、岩石との反応プロセスを中心として構成する予定であるが、地球化学会との共同セッション「岩石—水相互作用」との相乗効果が上がるように有機的なプログラム編成とする。	口頭発表 ポスター

レギュラーセッション 8件	趣旨と概要		発表形式
R1：鉱物記載・分析評価 Characterization and description of minerals コンビナー 宮脇律郎:miyawaki[at]kahaku.go.jp 赤坂正秀:akasaka[at]riko.shimane-u.ac.jp 黒澤正紀:kurosawa[at]geol.tsukuba.ac.jp	本セッションでは、鉱物の記載およびそれを可能にする分析手法に関する研究を広く募集する。鉱物の様々な特徴（産状・形態・内部組織・結晶構造・組成・流体包有物・固相包有物・結晶欠陥など）と新鉱物の記載、鉱物の特性を解明する分析手法・解析手法の開発についての発表を歓迎する。		<input type="checkbox"/> 頭発表 <input type="checkbox"/> ポスター
R2：結晶構造・結晶化学・物性・結晶成長・応用鉱物 Crystal structure, crystal chemistry, physical properties of minerals, crystal growth and applied mineralogy コンビナー 小松一生:kom[at]eqchem.s.u-tokyo.ac.jp 杉山和正:kazumasa[at]jimr.tohoku.ac.jp 吉朝 朗:yoshiasa[at]sci.kumamoto-u.ac.jp	本セッションでは、天然および人工鉱物の原子配列および微細構造、鉱物合成、結晶 成長や溶解、相転移や物性、および鉱物の応用に焦点を当てた研究を広く募集する。物性では、磁気的性質、光学性質、熱力学的性質、吸着特性などの基本的性質に焦点をあて、その応用についても広く募集する。		<input type="checkbox"/> 頭発表 <input type="checkbox"/> ポスター
R3：高圧科学・地球深部 High-pressure science and deep Earth's material コンビナー 鍵 裕之:kagi[at]eqchem.s.u-tokyo.ac.jp 永井隆哉:nagai[at]mail.sci.hokudai.ac.jp 井上 徹:inoue[at]sci.ehime-u.ac.jp	プレートテクトニクスやプレリウムテクトニクスの概念は、地球深部のダイナミクスが地球の進化や地球表層の環境に大きな影響を与えていることを示唆し、地球深部の鉱物科学を理解することの重要性がより増してきている。本セッションでは、超高压高温実験、計算機実験、地球深部起源鉱物の記載などを通じ、地球深部の鉱物科学を広く議論する。対象は鉱物だけではなく、アナログ物質、非晶質、メルトの研究も歓迎する。		<input type="checkbox"/> 頭発表 <input type="checkbox"/> ポスター
R4：地球表層環境における鉱物科学 Mineral sciences of the Earth surface コンビナー 福土圭介:fukushi[at]staff.kanazawa-u.ac.jp 宇都宮聡:utu[at]chem.rc.kyushu-u.ac.jp 小暮敏博:kogure[at]eps.s.u-tokyo.ac.jp	地球表層を構成するナノ鉱物の結晶構造・化学組成・溶解析出および変質反応、生体鉱物の構造・組織や生成条件、水-鉱物界面の構造や化学現象、無機-有機相互作用など、地球表層鉱物全般および生物作用と環境への影響に関する発表を募集する。		<input type="checkbox"/> 頭発表 <input type="checkbox"/> ポスター
R5：宇宙物質 Extraterrestrial materials コンビナー 中村智樹:tomoki[at]m.tohoku.ac.jp 瀬戸雄介:seto[at]crystal.kobe-u.ac.jp 橘 省吾:tachi[at]ep.sci.hokudai.ac.jp	プレソーラー粒子、宇宙塵、隕石、月岩石、リターンサンプルなど地球以外を起源とする固体惑星物質の鉱物科学的な研究発表を募集する。		<input type="checkbox"/> 頭発表 <input type="checkbox"/> ポスター
R6：深成岩・火山岩及びサブダクションファクトリー Plutonic rocks, volcanic rocks and subduction factory コンビナー 伴 雅雄:ban[at]sci.kj.yamagata-u.ac.jp 亀井淳志:kamei-a[at]riko.shimane-u.ac.jp 大場 司:t-ohba[at]gipc.akita-u.ac.jp	深成岩及び火山岩を対象にした研究発表（サブダクションファクトリー関連を含む）を広く募集する。発生から定置・固結に至るまでのマグマの物理・化学的挙動や、テクトニック環境について、岩石学・鉱物学・火山学・地球化学・年代学など様々な視点からの活発な議論を期待する。		<input type="checkbox"/> 頭発表 <input type="checkbox"/> ポスター
R7：岩石・鉱物・鉱床一般 Petrology, Mineralogy and Economic geology コンビナー 安東淳一:jando[at]hiroshima-u.ac.jp 藤本光一郎:koichiro[at]u-gakugei.ac.jp	岩石学、鉱物学、鉱床学、地球化学などの分野をはじめとして、地球・惑星物質科学全般にわたる岩石及び鉱物に関する研究発表を広く募集する。地球構成物質についての多様な研究成果の発表の場となることを期待する。	資源地質学会との 共催セッション(Joint session with SRG) <input type="checkbox"/> 頭発表 <input type="checkbox"/> ポスター	
R8：変成岩とテクトニクス Metamorphic rocks and tectonics コンビナー 河上哲生:t-kawakami[at]kueps.kyoto-u.ac.jp 中野伸彦:n-nakano[at]scs.kyushu-u.ac.jp	プレート収束境界における地殻・マントルのダイナミクスを理解するため、岩石学、構造地質学、年代学のアプローチだけでなく、流体包有物分析や各種モデル計算、同位体地球化学など様々なアプローチを用いた研究成果を広く募集する。		<input type="checkbox"/> 頭発表 <input type="checkbox"/> ポスター